

都市・交通計画

2単位 (選択必修 (C))

Urban & Transport Planning

山中 英生・教授 / 建設工学科 社会システム工学講座, 近藤 光男・教授 / 大学院ソシオテクノサイエンス研究部

【授業目的】都市計画の歴史, 内容, 手法, 理論, 交通計画の技法, 理論, 制度について講義し, 都市および交通の計画に関する基礎的な知識を身につける。

【授業概要】都市計画における土地利用計画, 市街地整備, 住環境整備, 施設整備, 地区計画に関する我が国の法制度, 事業制度を整理して講述する。また, 交通計画に関しては, 需要分析のための基礎的な手法の理解, 道路交通に関わる現象分析の手法, 公共交通, 結節点, 交通管理計画, 地区交通計画の手法と事例を学ぶ。

【キーワード】都市計画, 交通工学, 道路工学

【先行科目】『[計画の数理](#)』(1.0)

【関連科目】『[計画プロジェクト評価](#)』(0.5), 『[合意形成技法](#)』(0.5)

【履修要件】なし

【履修上の注意】なし

【到達目標】

1. 都市計画に関する基礎的な知識を修得する。(1~7回)
2. 交通計画に関する基礎的な知識を修得する。(8~15回)

【授業計画】

1. 都市計画の歴史
2. 都市計画のためのマクロ分析 小テスト
3. 土地利用計画
4. 市街地整備事業
5. 都市施設計画
6. 地区計画
7. 地区計画
8. 交通計画の概要
9. 交通需要分析 1
10. 交通需要分析 2 小テスト
11. 道路交通システム 小テスト
12. 公共交通計画 小テスト
13. 交通需要管理 ITS
14. 地区交通計画 歩行者・自転車交通
15. テスト (交通計画)
16. テスト返却と総括授業

【成績評価基準】到達目標の2項目が達成されているかをレポート, 小テストの評価(30%) 期末試験(70%) で評価し 60%以上を各項目の達成クリアとして, 2項目すべてを達成したものを合格とする。成績は目標1(50%), 目標2(50%)として算出する。

【JABEE 合格】成績評価と同一である。

【学習目標との関連】本学科の教育目標の3(3)に100%に対応する。

【教科書】加藤晃:都市計画概論第4版, 共立出版

【参考書】塚口博司, 塚本直幸, 日野泰雄:交通システム, 国民科学社

【WEB 頁】<http://www.ce.tokushima-u.ac.jp/lectures/D0045>

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216232>

【対象学生】他学科, 他学部学生も履修可能

【連絡先】

⇒ 山中(A410, 088-656-7350, yamanaka@ce.tokushima-u.ac.jp)

⇒ 近藤(エコ602, 088-656-7339, kondo@eco.tokushima-u.ac.jp)